

事業番号	15 08 02	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	教職員復職訓練・健康審査・研修事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	保健厚生課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実		E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4 安全・安心・信頼の学校づくり		実施期間	H15 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	精神神経系疾患休職者等に対し、教職員健康審査会の判定を経て職場復帰訓練を実施することにより、円滑な職場復帰を支援する。また、メンタルヘルス研修会及び管理監督者メンタルヘルス相談事業を実施することにより、教職員の心の健康の保持増進を図る。		
現状(予算編成時)	教職員の精神系疾患における長期療養休暇・休職者数は、平成21年度までは増加傾向であったが、近年はおおむね横ばいで、平成26年度は156人となっている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施：実施は困難	事業者として労働者の心の健康の保持増進、人材の有効活用を図る。 労働者の心の健康の保持増進のための指針(厚生労働省)、長野県教育委員会職員安全衛生管理規程	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	○ライフステージ別研修 参加率の増加を目指す。(参加率80.0%)					
	○管理監督者研修 管理監督者の在任期間を考慮し全学校の半数の参加を目標とする。(参加者数330人)					
	(設定期由:教職員のメンタルヘルスに対する関心・理解は重要な要素であることから、研修会への参加状況を目標に設定)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28事業実績		H29	
			(当初)	(決算)	(当初)	
	集団リハビリテーション	直接	精神神経系疾患休職者等の復職支援の取組 ・集団リハビリの実施(1クール8回、年間4クール)	118	93	118
	教職員健康審査会	直接	・精神神経系疾患以外の疾病者の復職時の健康管理の審査(第1部会) ・精神神経系疾患の疾病者の復職時の病状審査及び職務能力の判定(第2部会)	1,128	441	1,128
	メンタルヘルス研修会	直接	精神神経系疾患の予防のための取組 ・ライフステージ別メンタルヘルス研修会の開催(経験年数3年目を対象:3回、15・25年目を対象:6回) ・管理監督者メンタルヘルス研修会の開催(3回)	222	90	217
	管理監督者メンタルヘルス相談事業	直接	管理職のメンタル不調者への対応支援の取組 ・精神科医による個別相談の実施(毎月1回)	251	106	251
			合計	1,719	730	1,714

事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	1,697	1,719	1,714				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	1,697	1,719	1,714							
	Aの財源	一般財源	1,697	1,719	1,714	ライフステージ別メンタルヘルス研修会参加率	75.5%	78.7%	80%	74.4%	未達成	H28実績を上回る
		県債				管理監督者メンタルヘルス研修会参加者数	347人	305人	330人	307人	未達成	H28実績を上回る
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	887	730									
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00								
	概算人件費(C)	8,276	7,914	7,914								
概算事業費(B(A)+C)	9,163	8,644	9,628									

目標に対する成果の状況	○ライフステージ別研修会については、夏休み中の開催日が昨年度より一回減少したこと及び中信地区で会場の確保できず開催がなかったことから、目標を達成できなかった。 ○管理監督者研修会については、他行事と日程が重なる回があり、目標を達成できなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	周知方法や開催時期と場所を工夫することなどにより、事業利用者の拡大を図る。